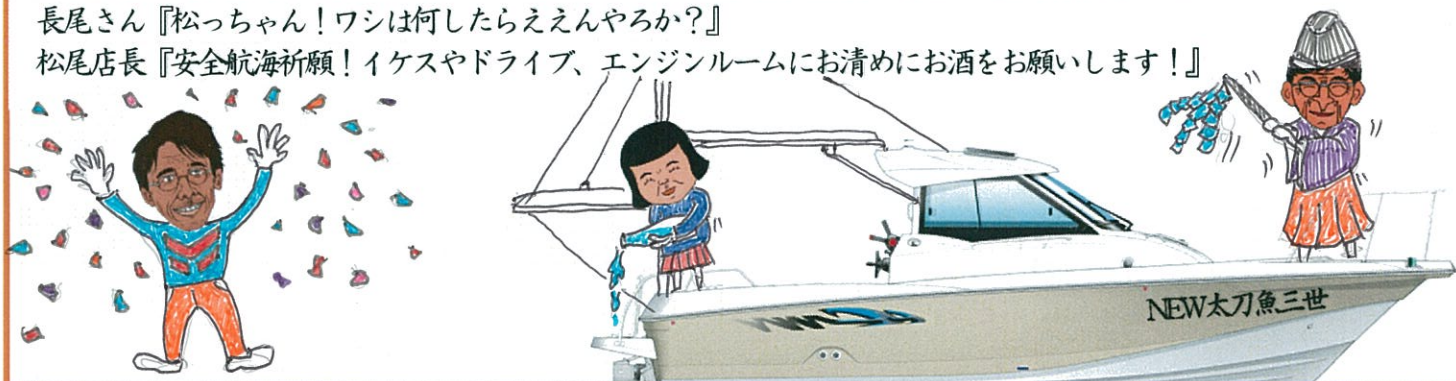


キャプテン☆長尾
祝進水からプチクルーズSP

松尾店長『長尾さん！進水式の準備ができてますのでどうぞ！』
長尾さん『あいわかった！では愛艇NEW太刀魚三世まで案内せよ！』
松尾店長『では長尾さん！こちらへどうぞ！』

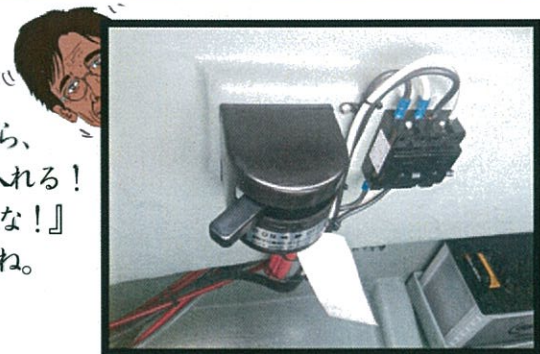
祝！進水！

松尾店長『長尾さん！進水おめでとうございます！まずは皆様で航海の安全と大漁を祈念して乾杯！』
長尾さん『松っちゃん！ワシは何したらええんやろか？』
松尾店長『安全航海祈願！イクスやドライブ、エンジンルームにお清めにお酒をお願いします！』



☆さて長尾さん！出港の準備をお願いします！
ここは重要ポイントですよ！

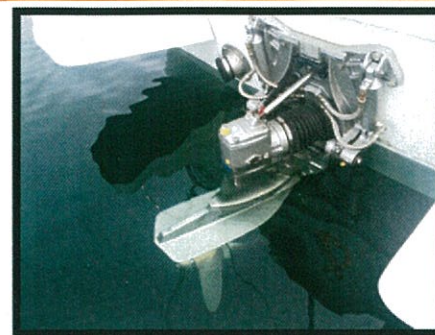
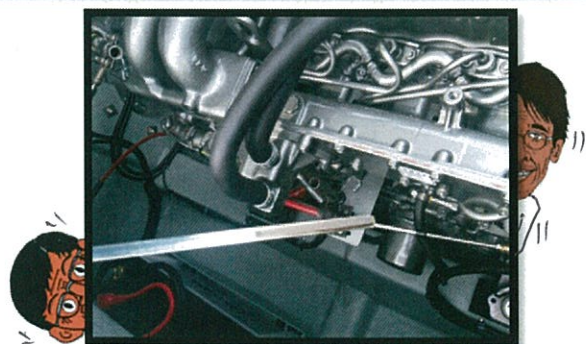
長尾さん『えーと・・・まずはエンジンルームハッチを開けてから、エンジンルーム側面にあるメインスイッチをON側へ入れる！アクセサリ関係のブレーカーもON！これでOKですな！』
松尾店長『エンジンルーム内に異常が無いかも確認してくださいね。Vベルトの張り、油や水の漏れが無いかな？まずは目視で出来る確認は致しましょうね！』



長尾さん『エンジンが冷えている事を確認して・・・冷却水量はOKですね！サブタンクも規定量！』
松尾店長『これは大切なポイントですね！間接冷却のエンジンですから、海水で冷やされる清水が必要量入ってるか確認です！』
長尾さん『清水を循環させたり、オルタネーターを回転させるVベルトも確認したよ！たわみ具合は10mm程です！』

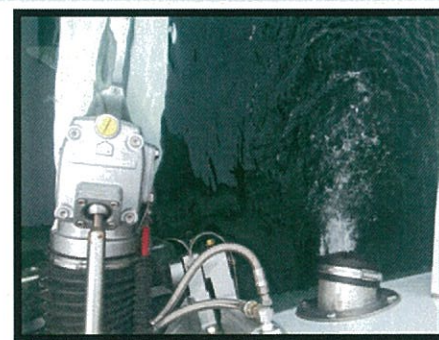
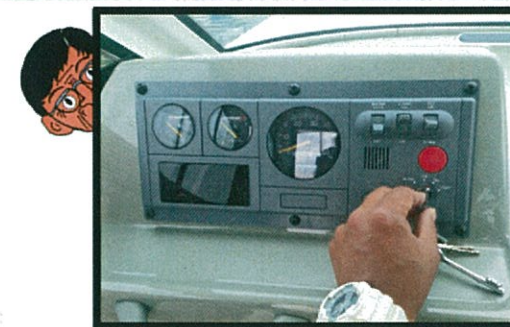


長尾さん『オイル量もレベル内に入っています！』
松尾店長『オイルはもっとも重要ですよ！出港前には必ず確認してください！』
長尾さん『オイルは必ず減るんだね。シリンダー内を潤滑すれば、その際に一緒に燃えるんかあ。エンジンオイルは消耗品やね！』



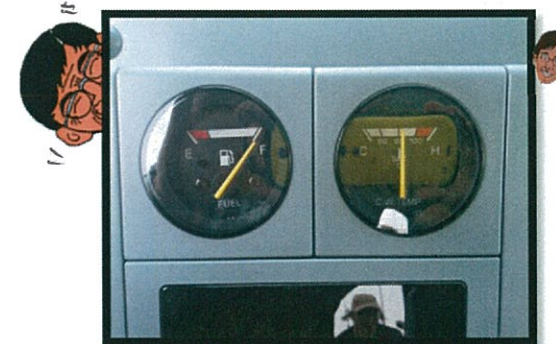
長尾さん『ドライブ下げました！』
松尾店長『はい！駆動系を傷めない為に下必ずげましよう！』
長尾さん『上がったままクラッチを入れたらどうなるの？』
松尾店長『プロペラが空中で回ります・・・駆動系はねじれたまま動力を伝えますね・・・』

長尾さん『ではドライブも下げましたし、エンジンを始動させますよ！』
松尾店長『クラッチが中立でないと通電しません。必ず中立位置で始動させてくださいね。』
長尾さん『なるほど！ではキーをONからスタートへ！はぁードキドキしますわ・・・』
松尾店長『マイボートに長尾魂を注入してください！』



長尾さん『始動後の冷却水確認！』
松尾店長『はい！これ大切ですよ！インペラの損傷が無い証拠ですね！』
長尾さん『この海水がエンジン内の清水を冷却し排出された証拠なんだね！』

長尾さん『燃料満タン確認しました！』
松尾店長『海難事故や漂流の原因として、燃料切れも多いですよ！要注意ですね！』
長尾さん『FX24EAは満タンで150Lやね！私の場合は一日遊んでも40L程！十分安心して遊べそうやわ！』
松尾店長『では出港しましょうかキャプテン！』



長尾さん『くああああ・・・動き出したよ・・・』
松尾店長『そりゃ走りますよ・・・』
長尾さん『松っちゃん！どっち！どっちやねん！どこ向いて走ったらええんや！』
松尾店長『あんた・・・よく免許取れたね・・・』
長尾さん『さぁ初陣じゃ！キャプテン☆長尾の伝説が始まったで！』
松尾さん『さて！ではサポートしますので、のんびりプチクルージングをスタートしましょ！』

キャプテン☆長尾が初航海へ出港されましたよ！プチクルーズで何処に向かうのやら！
次回号ではキャプテン☆長尾の大阪湾初航海ご紹介致しますね！